



至心に祈る大山御貫首

故と憂慮に堪えません。
 信仰とは、字の如く信頼と尊敬の
 心であり、素直な心で御本尊様を尊
 信すると共に、人と人を正しく結ぶ心
 の絆であります。
 人間が互いに信頼し、尊敬し、感
 謝する心を取り戻し、真に穏やかなる
 社会を築きあげる事に務むべきと、つ

くづく思うのであります。
 さて、昨年、高尾山浅間社鳥居・
 玉垣改修工事を発願致しましたとこ
 ろ、十方有縁御信徒の皆様方より
 望外なるご信助を賜り、工事は順
 調に進行しております。完成の際に
 は御案内申し上げますが、何卒ご参
 詣下さいますようお願い申し上げます。
 御信徒の皆様が御本尊 飯縄大
 権現様の御加護に浴せられ、日々御
 安穩にお過ごし頂けますようご祈念
 申し上げます、年頭の言葉と致します。

合掌

平成三十年 戊戌 元旦

年頭所感

日々の御安穩を祈る

貫首 大山隆玄

新年明けましておめでとうございます。
 平成三十年戊戌の新春を迎えるに当
 たり、御信徒の皆様が益々御隆運の新
 年をお迎えになられましたことと推察
 し、心よりお慶び申し上げます。

旧年の世情を顧みます時、決して
 穏やかといえぬ一年でした。
 殊に、世界各国の間には激しい意
 見の対立があり、国内では酷い犯罪
 や事故など、常識では考えられぬよう
 な問題が次々と起こり、心が重
 くなります。

然し、それにもかかわらず我国
 では、経済的な豊かさにより衣
 食住が満たされておりますが、反
 面、精神的な豊かさは失われ、貧
 しくなってしまったように感じられ
 ます。
 人生を歩むうえで最も重要な
 心の問題がなおざりにされている

平等利益
 高尾山隆玄



(平等利益 全てのものに神仏の恵みが行き渡る)

